

【施設状況】

グループ名称	大岡農水産物処理加工施設										
指定管理者名	大岡農村女性ネットワーク						法人番号				
所管課	主	160500	農業政策課	副							
構成施設	1905	大岡農水産物処理加工施設									
施設分類	03	施設貸出2型		施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制		
施設概要	面積111.79㎡/木造/平屋建										
施設設置目的	農水産物の加工、特産品の開発により農林業の振興と食生活の向上を図る。										
基本方針等	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、質の高いサービスを使用者に提供するとともに、地域の農業振興施設として地元産農産物加工の推進を目指す。										
主な実施事業	農水産物の加工										

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	大岡農村女性ネットワーク				当該指定管理者の 指定回数	3 回
指定期間	平成30年4月1日	～	令和5年3月31日	5年	当該指定管理者の 管理運営開始日	平成22年4月1日
指定 管理 者の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)					

2 施設の有効活用

利用区分等		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対前年比	評価
施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	施設利用日数	日	58	56	56	65	116%	3
	施設利用人数(延べ)	人	294	360	300	320	107%	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
(特記事項)								
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由			
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> 加工施設の使用の許可に関する業務 加工施設の施設及び整備の維持管理に関する業務 使用料の収受に関する業務 						
	自主事業	<ul style="list-style-type: none"> 味噌作り講習会の実施 大豆を使った料理講習会の実施 						
サービス維持・向上の取組み (広報等)		<ul style="list-style-type: none"> 適切に施設管理を行った。 小規模施設であることを利点とできるよう、臨機応変に利用者からの要望に細かく応えたが、会員の高齢化や減少によりサービス維持が困難になってきている。 						

3 利用者評価

区分	内容	評価
利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法 聞き取り	3
	(2) 調査、会議等の内容 味噌づくり体験事業等を通じて、利用者と直接関われることから、要望・苦情等については直接聞き取りにより把握している。	
	(3) 調査、会議等の結果 施設運営に関する苦情は受けていない。	
利用者からの評価・要望・苦情等	(1) 良好とする評価 施設・設備が衛生的に管理され、安全な味噌づくりができた。	3
	(2) 苦情・改善等の要望事項 施設運営についての苦情を受けたことはない。	
	《対応措置》 要望等あった場合は速やかに丁寧に対応する。	

4 事業収支

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和4年度)				市の収支				評価		
	項目	年度計画額		収支実績額		項目	令和4年度決算			令和3年度決算(前年度)	
		金額	金額	項目	金額		金額	金額		項目	金額
収入	利用料金	200,000	利用料金	211,200	歳入	使用料		使用料			
	指定管理料	400,000	指定管理料	400,000		雑(納付金)		雑(納付金)			
支出	委託料		委託料		歳出	行政財産目的外使用料		行政財産目的外使用料			
	販売収入等		販売収入等			貸付料		貸付料			
	その他収入	100,000	その他収入	173,924		その他		その他			
	計	700,000	計	785,124		計	0	計	0		
収入	人件費	120,000	人件費	102,400	歳入	指定管理料	400,000	指定管理料	400,000		
	設備管理費	50,000	設備管理費	51,370		委託料		委託料			
支出	備品購入費		備品購入費		歳出	需用費		需用費			
	修繕費		修繕費	143,540		役務費		役務費			
	光熱水費	300,000	光熱水費	344,216		使用料・賃借料	170,450	使用料・賃借料	170,450		
	事業費	200,000	事業費	95,439		修繕費		修繕費			
	事務経費	10,000	事務経費	6,819		工事請負費		工事請負費			
	本社経費		本社経費			備品購入費		備品購入費			
	その他	20,000	その他	41,340		その他		その他			
	計	700,000	計	785,124		計	570,450	計	570,450		
自主事業	収入	20,000	収入	36,000							
	支出	0	支出	0							
	自主事業損益	20,000	自主事業損益	36,000							
損益		20,000		36,000	差引		-570,450		-570,450		
人件費比率【人件費(賃金等)／令和4年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)									13.0%		
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由											

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」、「4」、「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 統括責任者1名、施設管理責任者1名、担当者2名		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
セルフモニタリング等	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☑	3	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護 1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☑		
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		☑
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☑		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	評価
	地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。		4
	協定内容・指定管理者提案 ・地域内外のイベントに積極的に参加し、大岡地区を知ってもらうきっかけづくりに貢献した。 ・物品購入等は、市内事業者から購入した。 ・地域内に障害者就労施設がないため、調達の実績はないが、相談があれば積極的に調達して行きたい。	追加された内容、未実施の内容及びその理由	

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価	
指定管理者の健全性	3	6	合計得点	
施設の有効活用	3	12		
利用者評価	3	6	62	
事業収支	3	6		
管理運営全般	3	12		
危機管理体制	3	12		
地域連携	4	8		

評価理由	・地域で味噌の原材料となる大豆栽培を推奨するほか、味噌づくり講習会を開催するなど、地域と連携しながら地産地消の味噌づくりを進めていることから、地域連携を「4」と評価した。
------	---

	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
取組み・改善案等(施設所管課)	指定管理団体会員の増加による組織の活性化	会員の増加は難しい状況。	会の活動をPRするとともに、会員募集を行っているが、過疎化、高齢化の進行から増員は難しい状況。

次年度の目標・取組み等(施設所管課)	令和4年度を以って施設を廃止した。指定管理についても終了。
--------------------	-------------------------------

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

- ・適切に施設清掃、点検等を行い利用者サービスに努めた。
- ・小規模施設であることを利点とできるよう、臨機応変に利用者からの要望に細かく応えたが、会員の高齢化や減少によりサービス維持が困難になってきている。
- ・真空パック機や、オープン等備品類について点検整備を行い、円滑な施設運営に努めた。

② 業務の効率化に対する取組み

- ・指定管理事業会計責任者と自主事業会計責任者を別に選任し、適正な会計処理に努めているが、高齢化から事務処理の負担が大きく継続が困難になっている。

③ その他

- ・多くの人に安心安全な昔ながらの味噌づくりを通じて、食文化の伝承を体験できる施設として、施設の有効活用に努めた。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

- ・地域内の高齢化により、指定管理団体の構成員も高齢化が進んでいるため、新規会員を加入させ、組織の活性化を図りたいが、増員が難しい。
- ・施設の維持管理、特に経理などの事務処理が会員の高齢化や減少により困難になっている。

(3) 総合評価

評価基準

- 【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

C

① 評価理由

- ・施設利用日数及び利用者数とも、前年実績を上回った。
- ・施設・設備の点検整備を行い、円滑な施設運営に努めた。

② 次年度以降の取組み

- ・令和4年度で指定管理終了。施設も廃止。